

須川展也 サクソフォンリサイタル

2022年8月20日(土) [13:15開場、14:00開演、
16:00終演予定]

会場：一宮市尾西市民会館ホール

曲目(予定)

真島俊夫：シーガル

本多俊之：サクソフォンパラダイス

G.カッチーニ(編曲 朝川朋之)：アヴェ・マリア

J.ウィリアムズ：エスカパイズ

A.ピアソラ(編曲 啼鵬)：アディオス・ノニーノ

ほか

Piano

小柳美奈子

共演団体 | 大森石油(株) 音楽部ウィンドアンサンブル、
Saxophone Ensemble IRA (石川貴憲/柳田恵里/浅井ゆかり/日下部任良)

Saxophone
須川展也

入場料(税込)：市民会館友の会 1,800円、高校生以下友の会 900円、一般 2,000円 高校生以下 1,000円

※未就学児入場不可※第1部・2部・3部の入場料になります。各部ごとの販売はございません。

発売開始日

市民会館友の会
先行販売

2022
6/24 金

電話・ウェブサイト10:00～
窓口13:00～

一般
販売

2022
7/1 金

電話・ウェブサイト10:00～
窓口13:00～

チケット販売

オンラインチケットご購入はこちら ▶

ウェブサイト販売

<https://ichinomiya-hall.jp/>

※事前のご登録が必要です(無料)。友の会ご入会の場合、別途友の会費が必要です。

名鉄ホールチケットセンター (052)561-7755

<http://www.e-meitetsu.com/mds/hall>

一宮市尾西市民会館アクセス

〒494-0008 愛知県一宮市東五城字大平裏43-1

一宮市尾西市民会館へのアクセスはこちら ▶

【駐車場】共有駐車場(無料) ※駐車場が混雑いたしますので、なるべく公共交通機関をご利用の上ご来場ください。

JR東海道本線「尾張一宮」駅下車、または、名鉄名古屋本線「名鉄一宮」駅下車

名鉄バス ▶ 名鉄一宮駅バスターミナル2番乗り場「起(郷北)」「尾張中島」「蓮池」「西中野」行き
バス ▶ ●尾西北コース ●尾西南コース

電話・窓口

★各会館とも発売初日のみ電話10:00、窓口13:00より受付

電話・窓口	電話	チケット受付時間	休館日
一宮市市民会館	(0586) 71-2021	9:00*~19:00	第1・第3 火曜日
一宮市尾西市民会館	(0586) 62-8222	9:00*~16:00	
一宮市木曽川文化会館	(0586) 86-7581	9:00*~19:00	第2・第4 火曜日



新型コロナウイルス感染防止対策

※入場時は手指消毒をお願いします。検温にて37.5度以上ある方、マスクを着用されない方(客席内を含む)はご入場いただけません。
※ホール内は換気を行います。※新型コロナウイルス感染防止状況によっては、本公演を延期または中止とする場合があります。

【主催・お問い合わせ】一宮市市民会館等指定管理者JNP一宮パートナーズ 一宮市民会館/TEL(0586)71-2021 <https://ichinomiya-hall.jp/>



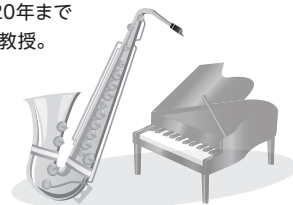


【須川展也 サクソフォンリサイタル】



須川 展也 (サクソフォン) Nobuya Sugawa, Saxophone

日本が世界に誇るクラシカル・サクソフォン奏者。長きにわたり、チック・コリア、ファジル・サイ、坂本龍一、西村朗、本多俊之、吉松隆、長生淳など名だたる作曲家への委嘱を継続。それらの中には既に楽譜が出版されレパートリーとして国際的に広まっている楽曲が多く含まれており、クラシカル・サクソフォンの領域への貢献は計り知れない。作曲家からの献呈作品も枚挙にいとまがない。N響、都響など国内オーケストラのみならず、BBCフィル、フィルハーモニア管など世界各国の著名オーケストラや、デュワ、A.ギルバートなどの名指揮者たちと共演。ウィーンのムジークフェラインをはじめ、世界各地の檜舞台でリサイタルを行っている。また、これまで30ヶ国以上に招かれ公演やマスタークラスを行っており、管楽器の魅力を若い世代に伝える活動を精力的に継続している。東京藝術大学卒業。第51回日本音楽コンクール、第1回日本管打楽器コンクール最高位受賞。出光音楽賞、村松賞を受賞。98年JTのTVCM出演、02年NHK連続テレビ小説「さくら」ではテーマ曲を演奏。これまでに約30枚のCDをリリース。最新CDは自身初の無伴奏作品となる「パッサ・シーケンス」(令和2年度文化庁芸術祭レコード部門優秀賞受賞)。2014年に自叙伝「サクソフォンは歌う!」を、また2021年に「絶対! うまくなる サクソフォン100のコツ」を刊行。89-10年まで東京佼成ウインドオーケストラ・コンサートマスター、07-20年までヤマハ吹奏楽団常任指揮者を務める。トルヴェール・フルテットのメンバー、東京藝大招聘教授、京都市立芸大客員教授。
使用楽器: ソプラノSax: YSS-875 EXG アルトSax: YAS-875 EXG (いずれもヤマハ株式会社)
オフィシャルウェブサイト/<http://www.sugawasax.com> FB・twitter・Instagram更新中
YouTubeにて「須川展也のSAXTIPS(レッスン動画)」「須川家おうちライブ」公開中



小柳美奈子 (ピアノ) Minako Koyanagi, Piano

東京藝術大学卒業。伴奏のイメージを変えてしまう、アンサンブル・ピアニスト。様々なプレイヤーの呼吸の機微を読み取り、それに寄り添うしなやかな感性を数多くのリサイタル、レコーディングで発揮している。吉松隆「サイバーバード協奏曲」の準ソリストとしてフィルハーモニア管弦楽団他と共演。須川展也氏をはじめとした共演での録音は10数枚を超える。また須川氏に献呈された多くのデュオ作品(吉松隆氏、西村朗氏、長生淳氏等)のほぼ全ての初演を手がけている。パーカッションの山口多嘉子とのデュオ「パ・ドウ・シャ」で、吉松隆氏の作品を収めたCDも発表している。欧州やアジア諸国での演奏も多く、いずれも高い評価を集めている。トルヴェール・フルテットの共演者としてのキャリアも長く、多くの録音に参加。トリオ「YaS-375」のメンバー。ピアノを安川加寿子、梅谷進、秦はるひ、今井正代、長谷川玲子、本村久子の各氏に師事。



【共演団体】大森石油(株)音楽部ウインドアンサンブル

1969年3代目社長・大森喜代三郎が大森ウインドアンサンブルとして発足以来「演奏で地域社会・お客様とのつながりを深めること」また、「各自が音楽活動を通じて人間性を高める場にすること」を目標に活動し、「礼儀正しく」「下積み」の練習を大切に「品格のあるバンド」をモットーに皆様の心に「和」を宿らせるよう努めています。

【共演団体】Saxophone Ensemble IRA



石川 貴憲 (ソプラノ・サクソフォン) Takanori Ishikawa, Soprano saxophone

山口県下関市出身。サクソフォンを佐坂貴之、田中靖人の各氏に師事。愛知県立芸術大学音楽学部卒業。第3回ナゴヤサクソフォンコンクール若手演奏家部門において第1位。第15回大阪国際音楽コンクール木管部門において入賞。2018年リサイタルデビュー後、各地でソロ、室内楽、オーケストラの客員等の演奏活動を開始。2021年には碓山隆一郎指揮、愛知室内オーケストラとトマジ「バラード」のソリストを務めた。長久手市「文化の家」の契約アーティストとして7年間に渡り活動。Unita Della Saxメンバー、一宮市レジデンスアーティスト、ナゴヤサックスフェスタ実行委員、愛知県立芸術大学「病院アウトリーチプロジェクト」コーディネーター。



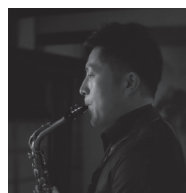
柳田 恵里 (アルト・サクソフォン) Eri Yanagida, Alto saxophone

一宮市出身。金城学院大学文学部音楽芸術学科を特待生で卒業後、昭和音楽大学大学院音楽研究科修士課程修了。金城学院大学主催、定期演奏会及び卒業演奏会に出演。また、同大学ガラコンサートにて、セントラル愛知交響楽団と協演。2014年(公財)山田貞夫音楽財団奨学生。第39回読売中部新人演奏会に出演。文化庁委託事業日本演奏家連盟主催新進演奏家育成プロジェクトオーケストラシリーズにて、名古屋フィルハーモニー交響楽団とJ.イペール作曲室内小協奏曲を協演。サクソフォンを堀江裕介、小森伸二、有村純親の各氏に師事。室内楽を磯貝俊幸、福本信太郎、小山弦太郎の各氏に師事。一宮市消防音楽隊アルトサクソフォン奏者。



浅井 ゆかり (テナー・サクソフォン) Yukari Asai, Tenor saxophone

名古屋芸術大学卒業。ヤマハ管楽器新人演奏会、日本サクソフォン協会主催の新人演奏会に出演。2014年、アメリカで毎年行われる全米最大級のパレード、ローズパレードに出演。ソロリサイタルを電気文化会館ザ・コンサートホールで行う。2018年第1回大阪international音楽コンクールにて第1位を受賞。ドイツで行われるマスタークラスに多数参加。クラシックサクソフォンを三日月孝、ジャズサクソフォンを椿田薫の各氏に師事。現在、演奏活動の他、学校現場での教育にも力を入れている。paletones、ありまりゆかり、New moon saxophone quartetメンバー。ナゴヤサックスフェスタ実行委員。



日下部 任良 (バリトン・サクソフォン) Tadayoshi Kusakabe, Baritone saxophone

京都府出身。愛知県立芸術大学音楽学部首席卒業。ウィーン市立音楽芸術大学大学院を最優秀の成績にて修了。広島ウインドオーケストラおよびアート・コレクティブ「ロゼッタ」所属。愛知/京都/広島を拠点にソロや室内楽で活動し、しばしば吹奏楽団や管弦楽団のエキストラにも呼ばれている。また、京都女子大学非常勤講師、島村楽器音楽教室講師、山見楽器社楽器アドバイザーとして各地で指導にあたっている。一宮市レジデンスアーティスト。日本管楽芸術学会会員。趣味は焙煎。
デビューアルバム「CHANT」(レコード芸術特選盤)好評発売中。HP: <https://www.tadayoshikusakabe.com>